



# ポピュリズムの台頭と世界秩序の再編

## 国際協力の新たな課題は何か？

世界各地で従来の政党政治やグローバリズムに対して、NOを突きつける「ポピュリズム」が台頭しています。なぜ、こうした現象が生じているのでしょうか。またそれは世界秩序にいかなる再編を迫り、国際協力にどのような課題を突きつけているのでしょうか。5名の講師が国内政治と国際政治経済という2つの視点から、これらの問題について解説します。

日時 2017年10月19日～11月16日(木) 18:30～20:00

会場 名古屋大学大学院国際開発研究科棟 8階オーデトリウム

受講料 無料

日程	講師	講演内容
10月19日	日下 涉 政治学・東南アジア研究	なぜ「強いリーダー」が好まれるのか フィリピン・ドゥテルテ大統領の光と影
10月26日	真崎 翔 国際政治史	トランプ大統領の誕生は「現象」か アメリカ史から考えるポピュリズム
11月2日	岡田 勇 政治学・ラテンアメリカ研究	なぜラテンアメリカにはポピュリストが多いのか 不平等・時間感覚・資源ブーム
11月9日	石川知子 国際経済法	国際貿易・投資体制の発展と今後の課題
11月16日	西川由紀子 平和学・政治学	国際協力とグローバルガバナンスの転換点 ポピュリズムの台頭とトリレンマ